【記録１】

緊急やむを得ない身体拘束に関する説明書

○　○　○　○　様

１　あなたの状態が下記のＡＢＣをすべて満たしているため、緊急やむを得ず、下記の方法と時間等において最小限度の身体拘束を行います。
２　ただし、解除することを目標に鋭意検討を行うことを約束いたします。

記

Ａ　入所者（利用者）本人又は他の入所者（利用者）等の生命又は身体が危険にさらされる可能性が著しく高い
Ｂ　身体拘束その他の行動制限を行う以外に代替する看護・介護方法がない
Ｃ　身体拘束その他の行動制限が一時的である

個別の状況による拘束の必要な理由	
身体拘束の方法 〈場所、行為（部位・内容）〉	
拘束の時間帯及び時間	
特記すべき心身の状況	
拘束開始及び解除の予定	月　　日　　時　から 月　　日　　時　まで

上記のとおり実施いたします。

平成　　年　　月　　日

施設名　代表者　　印

記録者　　印

（利用者・家族の記入欄）

上記の件について説明を受け、確認いたしました。

平成　　年　　月　　日

氏名　　印

（続柄　　）